

■営業実績 (国内;単体ベース)

		前年比(%)
既存店	日商	109.1
	客数	110.2
	客単価	99.0
全店	売上高	110.8

※ 既存店前年比は、カード・チケットの影響を除いた数値です。

■店舗数

	当月	年度累計	国内計 (AFC含)	海外AFC計	国内外合計
出店	21	41	/	/	/
閉店	9	46			
純増減	12	-5			
月末店舗数		15,720	16,641	8,314	24,955

■AFC別月末店舗数

沖縄	南九州	JR九州R	国内AFC計
328	388	205	921

当月の総括

まん延防止等重点措置や緊急事態宣言再発令の影響も見られるが、都心部やオフィス・繁華街においても客数が前年を超えるなど、売上・客数は回復傾向にある。また、3月から開始した40周年企画「40のいいこと!?’の施策である『700円くじ』や、大型割引キャンペーン『ファミマがセール!?’が、売上・客数全体の既存比の押し上げに大きく貢献した。

中食売上も、おむすび100円セールの効果等もあり、堅調に回復を見せている。日常使いニーズである、日配・生鮮品や惣菜も引き続き好調を維持している。

【パン】

3月に発売したメロンパンやカレーパンの定番商品が引き続き好調に推移するとともに、『ファミマがセール!?’の対象商品である「ファミチキバンズ」の販売好調もあり、前年を大幅に上回った。

【FFコーヒー】

気温上昇に伴いアイスコーヒーが伸張したことに加え、新商品の「ゴディバ監修チョコレートフラッペ」も好調に推移し、前年を大幅に上回った。

【酒】

『ファミマがセール!?’の対象カテゴリーであるチューハイが好調に推移し、前年を超える実績となった。

株式会社ファミリーマート 月次営業実績の推移[2021年度]

■営業実績(国内;単体)

前年比(%)		21/3	21/4	21/5	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11	21/12	22/1	22/2
既存店	日商	100.0	109.1										
	客数	95.7	110.2										
	客単価	104.6	99.0										

※既存店前年比は、カード・チケットの影響を除いた数値です。

前年比(%)		21/3	21/4	21/5	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11	21/12	22/1	22/2
チェーン全店売上高		101.8	110.8										

■店舗数

	21/3	21/4	21/5	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11	21/12	22/1	22/2	合計
出店	20	21											41
閉店	37	9											46
純増減	△ 17	12											△ 5
月末店舗数	15,708	15,720											15,720

	21/3	21/4	21/5	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11	21/12	22/1	22/2
ファミリーマート (プロバー)	15,708	15,720										
国内AFC	923	921										
国内計	16,631	16,641										
海外AFC	8,318	8,314										
国内外計	24,949	24,955										

・国内AFC内訳

	21/3	21/4	21/5	21/6	21/7	21/8	21/9	21/10	21/11	21/12	22/1	22/2
沖縄	329	328										
南九州	388	388										
JR九州リテール	206	205										
国内AFC計	923	921										